

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 多治見高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年7月11日(木) 15:00~16:20
- 3 開催場所 多治見高等学校 大会議室
開催にあたり、委員による桔梗祭(文化祭)見学を実施した
- 4 参加者

	向井 貴彦	岐阜大学地域科学部教授
	小口 英二	一般社団法人多治見市観光協会COO
	小西 直哉	JR 東海多治見駅首席助役
	篠塚 栄人	多治見青年会議所副理事長
	曾我 直佳	「やくならマグカップも」原作者・プロデューサー
	村松 敦子	多治見市養正公民館館長
	山内 英之亮	多治見市役所企画部企画防災課課長代理
学校側	増田 智至	校長
	川原 正史	教頭
	大野 和司	事務長
	清水 香織	教務主任
	桑原 華栄	進路指導部長
	鈴木 貴博	特別活動部長
	加藤 元規	保健厚生部長
	安田 未央	教育相談係
	山岡 隆太	教務部
- 5 会議の概要(協議事項)
 - (1) 学校長挨拶
 - (2) 学校からの説明
 - (3) 学校運営協議会委員からのご意見・ご感想等
 - ① 生徒の状況について
 - ② 教職員の状況について
 - ③ 学校運営について
 - ④ 本校の将来像を考えるための提言(本校に求めるもの)等
 - (4) 多治見高等学校 スクール・ミッションの策定について
 - ① 第4次岐阜県教育振興基本計画の概要について
 - ② スクール・ミッションについて

③ 期待される本校の社会的役割、存在意義について
(5) 諸連絡

桔梗祭見学、及び学校経営計画の承認を得た後、学校からの説明を踏まえ、委員から(3)と(4)に関して意見を得た。

意見1： 優しく真面目で親しみやすい生徒が多く、地域の活動の中でも、堂々として頼もしいという声が聞かれる(複数)。入学志願者が定員を割り込む傾向があるが、学校の活動が伝わっていないようだ。情報発信の工夫があるとよい。

意見2： 社員育成において、目立たない社員、見られていない社員を作らないよう心がけている。学校教育においても通底する考え方である。

意見3： 全体として静かな桔梗祭に思えたが、個別に生徒と話せば明るく応えてくれるため、落ち着いている様子だととらえている(複数)。以前と変わらず、気持ちのいい挨拶をしてくれる。進路指導の成果も結実しつつある。

意見4： 探究活動について具体的に知ることができた。魅力的な取り組みが多く素晴らしい実践である。学力養成に尽力してもらっていることをうれしく思う。コロナ禍以降、曖昧になっている社会規範やルールを学ぶことも大切なこととして位置づけてほしい。

意見5： 探究活動では、地域の小学生との交流の機会もあり、ありがたい取り組みである。地域からも愛されている学校であり、入学したいという中学生も多い。地域を担う人材を輩出してほしい(複数)。

意見6： 多治見市では多様な行政分野でそれぞれに課題がある。多治見高校との連携を深めて、探究活動のテーマともしていけるとよい。

意見7： 誠実で真面目な生徒が多い反面、自分から課題を見つけ解決する力に欠ける傾向がある。主体的に活動する機会を増やすことで、潜在している可能性の開花につなげられるとよい。

意見8： 地域社会で活躍できる人材を輩出することは大切なことではあるが、視野を広く持ち、内向きの指導になりすぎないことも大切である。

意見9： 多治見から外へ出たときに、故郷のことについて語れるように郷土愛を持ち、地域に愛される誇り高い高校で会ってほしい。バランス感覚に優れ、周りを元気づけられる人材が出ることを望んでいる。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、委員より学校運営と本校の社会的役割や存在意義に関する貴重な意見をうかがった。これらを今後の学校運営に活かしていきたい。